

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年12月08日

計画の名称	拠点市街地の再構築によるコンパクトなまちづくり												
計画の期間	平成29年度 ~ 平成33年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	前橋市												
計画の目標	土地区画整理事業の実施により、道路、公園等の公共施設の整備改善や宅地の利用増進を図るとともに、密集市街地の解消による防災性の向上や低未利用地の有効活用を促進し、都市の再生や再構築を行うことで、住民が安全・安心して暮らせる魅力ある街並みを形成する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,654	A	1,654	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (H33末)
1	快適に暮らせる住環境の形成 都市機能誘導区域(事業地区内)における耐震性の低い建物の更新率を41.5%から48.9%に向上させる (総建物数-老朽建物残戸数)/総建物数	42%	%	49%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	前橋市	直接	前橋市	-	-	二中地区(第一)土地区画整理事業	13.2ha	前橋市						662	1.14	-
	A13-002	市街地	一般	前橋市	直接	前橋市	-	-	千代田町三丁目土地区画整理事業	0.6ha	前橋市						482	1.10	-
	A13-003	市街地	一般	前橋市	直接	前橋市	-	-	新前橋駅前第三土地区画整理事業	6.55ha	前橋市						510	1.07	-
											小計						1,654		
											合計						1,654		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本市市街地整備課において事後評価を実施	令和5年度
	公表の方法
	前橋市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	耐震性の低い建物の更新率を41.5%から48.9%と目標設定としたが、三地区の土地区画整理事業が進捗したことにより、60.2%と大幅に改善した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
第2期整備計画においても引き続き快適に暮らせる住環境の形成を目指す。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	49	
	最終目標値	49%
	最終実績値	60%
		老朽建物の移転が想定よりも進んだ。